

# 緑化基礎工(モルタル袋)付 植生基材マット キヨウジンガー

NETIS  
CG-210008-A

特許 第6495744号



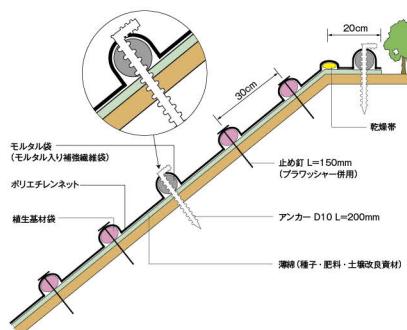
## 製品規格

製品規格			ネット				1袋入数	備考
幅	長さ	袋間隔	素材	形状	目合	色		
1m	6m	30cm モルタル袋は90cm間隔	ポリエチレン	2重編ネット	12×20mm	ブラック	6m <sup>2</sup>	モルタルの品質低下を防ぐため 乾燥帯を装着しています

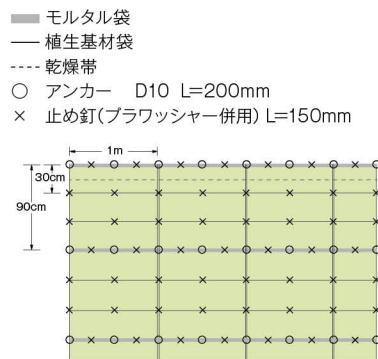
## 施工手順

- ①のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
- ②のり肩部を20cm程度巻き込み、不織布の付いている面をのり面へ密着するように展開する。
- ③左右の重ね幅は2cm程度、上下の重ね幅は10cm程度とする。
- ④マットは植生基材袋、モルタル袋を等高線状に展開する。
- ⑤所定本数のアンカー・止め釘を規定の間隔・箇所に打ち込み密着させる。モルタル袋は、アンカー・止め釘で貫いて設置する。
- ⑥原則としてモルタル袋の端部は、上下に重ねアンカーにて打設する。  
注1) マット展開後、モルタル袋が固化する前に直ちにアンカー・止め釘にて打設ください。  
2) アンカーはモルタル袋と一体化させるため、原則として異形棒鋼(D10)を使用ください。  
3) D10より大きいアンカーを使用する場合はモルタル袋をかかえるように設置ください。  
4) 降雨・強風時の施工は避けてください。

## 標準断面図



## 標準打設図



アンカー、止め釘規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。